

# 姫路獨協大学

## 2025年度後期「学生による授業評価」アンケート

### ～調査結果報告書～

## I. 調査の概要

### 1) 調査目的

調査結果を各授業担当教員にフィードバックすることにより、次学期以降の教育内容・方法等の改善に資することを目的とする。

### 2) 調査項目

- ・ 学生の属性に関する項目(学年、学科等、学生区分)
- ・ 学生の受講態度に関する項目(出席状況、マナー、一週間あたりの勉強時間)
- ・ 教員の授業に関する基本的な質問(話し方、教材の活用、目的明示、授業開始終了時刻、授業の進度)
- ・ 教員の授業に関する姿勢についての質問(熱意、質問への対応、秩序維持、公平性)
- ・ 授業の内容に関する質問(シラバス準拠、わかりやすさ、新しい知見)
- ・ 授業に対する満足度に関する質問(学習意欲増、他の学生に推薦したい、総合満足度)
- ・ 各担当教員の希望オプション質問項目
- ・ 自由記述(良かったところ、改善すべきところ、授業評価アンケートに対する意見・要望等)  
(※体育科目については、一部の質問を別の質問に替えて実施した)

### 3) 調査対象

- ・ 学部の全学生を対象に、開講している全ての授業科目(担当教員の専任・非常勤は問わない)について調査を実施する。  
なお、複数の授業科目を受講している学生は、受講科目ごとに重複して調査対象に数えるものとする。

### 4) 調査方法

- ① アンケート用紙は、講師控室(メールボックス)にて各授業開始前に教員へ配付する。
- ② 各授業の担当教員が授業開始時に学生へアンケート用紙を配付する。
- ③ アンケート用紙の回収は、学生(代表者を選出する)によって行い、その場で封緘する。
- ④ 代表として選出された学生は、回収したアンケート用紙を所定の場所(教務課)へ提出する。

### 5) 調査期間

原則として1セメスター15週のうち12～15週目を実施する。

2025年12月22日(月)～2026年1月21日(水) ※第1～2週目に調査実施、第3週目は予備日とする。

## 6) 調査主体

姫路獨協大学 FD委員会

## 7) データ入力・集計・分析等の委託機関

株式会社 システムハウスハイネ

〒546-0002 大阪市東住吉区杭全8-12-23

TEL 06-6702-7818 URL <https://heine.co.jp/>

## 8) 調査対象者数、回答者数、回収率等

	調査対象科目数	調査実施科目数	調査実施率
授業科目ベース	518科目	311科目	60.0%

※「調査対象科目数」「調査実施科目数」は、調査の実施単位・集計単位による科目数である。

	延べ調査対象者数	延べ有効回答者数	有効回収率
受講者ベース	6,521名	3,418名	52.4%

※「延べ調査対象者数」「延べ有効回答者数」は、複数の授業科目を受講・回答している学生を重複してカウントした。

### <回答者内訳>

学 年	件 数	構成比
1年	969	28.3%
2年	1,160	33.9%
3年	618	18.1%
4年	562	16.4%
5年	1	0.0%
6年	13	0.4%
無回答	95	2.8%
合 計	3,418	100.0%

学生区分	件 数	構成比
学部生	3,284	96.1%
大学院	9	0.3%
その他	2	0.1%
無回答	123	3.6%
合 計	3,418	100.0%

学部・学科	件 数	構成比	
人間社会学群	1,445	42.3%	
医療保健学部	885	25.9%	
内 訳	理学療法学科	394	11.5%
	作業療法学科	64	1.9%
	言語聴覚療法学科	279	8.2%
	臨床工学科	148	4.3%
薬学部	468	13.7%	
看護学部	486	14.2%	
言語教育研究科	9	0.3%	
法学研究科	0	0.0%	
経済情報研究科	0	0.0%	
無回答	125	3.7%	
合 計	3,418	100.0%	

## II. 調査の結果

### ◆ 学生の受講態度に関する項目

(a) 『この授業によく出席している』かどうかについては、「はい」が94.2%を占め、「いいえ」は1%未満である。

(b) 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』かどうかについても、「はい」が93.7%を占め、「いいえ」は0.7%とほぼ同様の割合である。

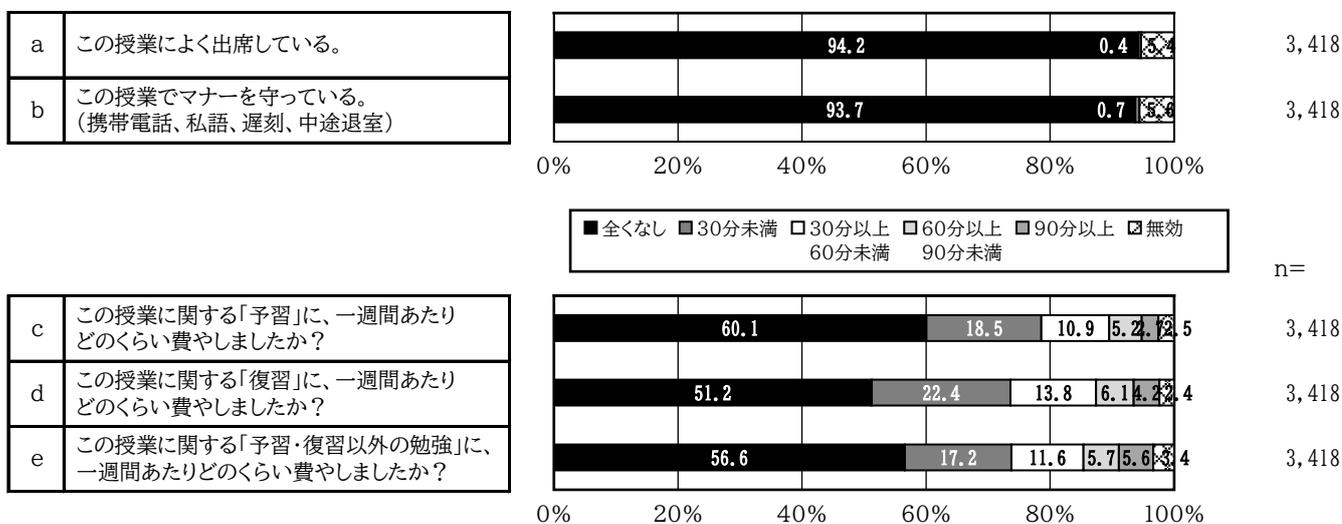
(c) 『この授業に関する「予習」に、一週間あたりどのくらい費やしたか』については、「全くなし」が60.1%を占め、約6割の学生が当該授業の予習に全く取り組んでいない。一方、予習を行う学生の割合は、30分未満が18.5%、30分以上が10.9%、60分以上が5.2%、90分以上が2.7%となっている。

(d) 『この授業に関する「復習」に、一週間あたりどのくらい費やしたか』については、「全くなし」が51.2%を占め、約半数の学生が当該授業の復習に全く取り組んでいない。一方、復習を行う学生の割合は、30分未満が22.4%、30分以上が13.8%、60分以上が6.1%、90分以上が4.2%となっている。

(e) 『この授業に関する「予習・復習以外の勉強」に、一週間あたりどのくらい費やしたか』については、「全くなし」が56.6%を占め、半数強の学生が当該授業に関する予習・復習以外の勉強に全く取り組んでいない。一方、予習・復習以外の勉強を行う学生の割合は、30分未満が17.2%、30分以上が11.6%、60分以上が5.7%、90分以上が5.6%となっている。

以上により、授業中の受講態度に関する学生の自己評価はいずれも高いものの、「予習」「復習」「予習・復習以外の勉強」については、全く取り組んでいない学生が各々半数以上にのぼる一方、一週間あたり30分以上取り組んでいる学生は2割前後、60分以上取り組んでいる学生は1割前後に留まる。

### ◆ 学生の受講態度に関する項目



## ◆ 教員の授業に関する基本的な質問

(1)『教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる』かどうかについては、「非常にそう思う」が70.8%、「そう思う」が23.6%で、両者を合わせた肯定的評価は94.4%である。

体育科目では、上記質問に替えて(1)『教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった』かどうかについて質問したところ、「非常にそう思う」が85.1%、「そう思う」が13.5%で、両者を合わせた肯定的評価は98.6%である。

(2)『教員は、教材(教科書、レジュメ、パワーポイント等)または教育設備(ホワイトボード等)を適切に活用している』かどうかについては、「非常にそう思う」が71.6%、「そう思う」が23.0%で、両者を合わせた肯定的評価は94.6%である。

体育科目では、上記質問に替えて(2)『教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類等)を適切に活用している』かどうかについて質問したところ、「非常にそう思う」が83.8%、「そう思う」が14.9%で、両者を合わせた肯定的評価は98.7%である。

(3)『教員は、授業のテーマや目的を明確に示している』かどうかについては、「非常にそう思う」が72.4%、「そう思う」が22.2%で、両者を合わせた肯定的評価は94.6%である。

体育科目では、上記質問に替えて(3)『毎回、少しでも運動技術は上達している』かどうかについて質問したところ、「非常にそう思う」が82.4%、「そう思う」が16.2%で、両者を合わせた肯定的評価は98.6%である。

(4)『教員は、授業の開始時刻を守っている』かどうかについては、「非常にそう思う」が74.8%、「そう思う」が20.8%で、両者を合わせた肯定的評価は95.6%である。

(5)『教員は、終了時刻よりも大幅に早く授業を打ち切ることはほとんどない』かどうかについては、「非常にそう思う」が74.5%、「そう思う」が21.1%で、両者を合わせた肯定的評価は95.6%である。

(6)『教員は、終了時刻を大幅に超過して授業を続けることはほとんどない』については、「非常にそう思う」が75.4%、「そう思う」が20.2%で、両者を合わせた肯定的評価は95.6%である。

(7)『この授業の進度は適切である』については、「非常にそう思う」が70.7%、「そう思う」が22.0%で、両者を合わせた肯定的評価は92.7%である。

なお、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」を合わせた否定的評価(全体の1.1%)をつけた学生に対し、進度が早いのか遅いのか重ねて質問したところ、「速すぎる」が(否定的評価者全体の)54.3%、「遅すぎる」が11.4%、また、無効・無回答は34.3%にのぼる。

以上により、[教員の授業に関する基本的な質問]に対する学生の評価は総じて高く、問(1)～問(7)の肯定的評価(体育科目固有の質問を除く)は各々92.7～95.6%となっている。体育科目固有の質問ではさらにその傾向が顕著で、問(1)～問(3)の肯定的評価は各々98.6～98.7%となっている。

#### ◆ 教員の授業に関する姿勢についての質問

(8)『教員の授業態度に熱意が感じられる』かどうか、(9)『教員は、学生からの質問等に適切に対応してくれる』かどうか、(10)『教員は、授業の秩序を保つための努力を行っている』かどうか、(11)『教員は、学生に対して公平に接している』かどうかについては、肯定的評価は各々94.1～94.6%となっている。上述の[教員の授業に関する基本的な質問]に引き続き、[教員の授業に関する姿勢]に対しても学生の評価は総じて高い。

#### ◆ 授業の内容に関する質問

(12)『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』かどうかについては、「非常にそう思う」が73.3%、「そう思う」が21.8%で、両者を合わせた肯定的評価は95.1%である。

(13)『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』かどうかについては、「非常にそう思う」が70.3%、「そう思う」が22.3%で、両者を合わせた肯定的評価は92.6%である。

(14)『この授業を通じて、新しい知識を得たり、物の見方や考え方が学べる』かどうかについては、「非常にそう思う」が70.6%、「そう思う」が22.4%で、両者を合わせた肯定的評価は93.0%である。

体育科目では、上記質問に替えて(14)『この授業を通じて、運動・スポーツや健康に対する興味や関心が深まった』かどうかについて質問したところ、「非常にそう思う」が85.1%、「そう思う」が13.5%で、両者を合わせた肯定的評価は98.6%である。前出の体育科目固有の3質問と合わせて見ると、体育科目固有の計4質問では、肯定的評価は98.6～98.7%となっており、否定的評価は発生していない。

以上により、[授業の内容に関する質問]に対する学生の評価も総じて高く、問(12)～問(14)の肯定的評価(体育科目固有の質問を除く)は各々92.6～95.1%となっている。

#### ◆ 授業に対する満足度に関する質問

(15)『この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった』かどうかについては、「非常にそう思う」が68.1%、「そう思う」が23.0%で、両者を合わせた肯定的評価は91.1%である。また、否定的評価は2.0%、「どちらとも言えない」は6.5%となっている。

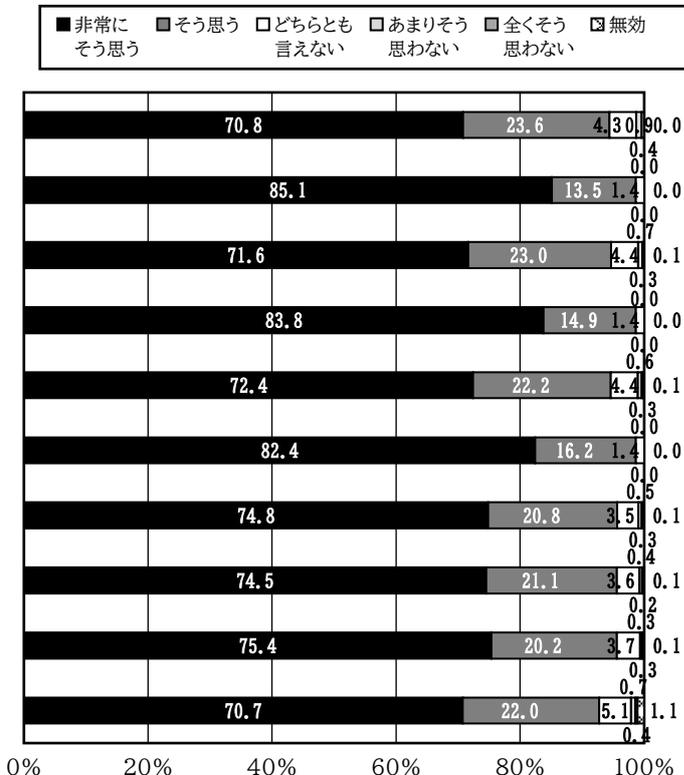
(16)『この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う』かどうかについては、「非常にそう思う」が69.4%、「そう思う」が22.4%で、両者を合わせた肯定的評価は91.8%である。また、否定的評価は1.8%、「どちらとも言えない」は6.0%となっている。

以上の各質問の総合的な評価・総合満足度としての(17)『総合的にみて、この授業を受講して満足している』かどうかについては、「非常にそう思う」が70.3%、「そう思う」が21.6%で、両者を合わせた肯定的評価は91.9%である。また、否定的評価は1.7%、「どちらとも言えない」は5.9%となっている。

以上により、[授業に対する満足度に関する質問]に対する学生の評価は概ね高く、問(15)～問(17)の肯定的評価は各々91.1～91.9%となっており、9割強の学生に対して満足を提供できているといえる。ただし、前出の[教員の授業に関する基本的な質問]、[教員の授業に関する姿勢についての質問]、[授業の内容に関する質問]に属する各質問と比較すると、[授業に対する満足度に関する質問]に属する3質問は肯定的評価がやや低い傾向が見られる。次頁のグラフを参照されたい。

◆ 教員の授業に関する基本的な質問

1	教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。 《体育科目》 教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。
2	教員は、教材(教科書、レジュメ、パワーポイント等)または教育設備(ホワイトボード等)を適切に活用している。 《体育科目》 教員は、授業での課題提示(教材や運動の種類等)を適切に活用している。
3	教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 《体育科目》 毎回、少しでも運動技術は上達している。
4	教員は、授業の開始時刻を守っている。
5	教員は、終了時刻よりも大幅に早く授業を打ち切ることほとんどない。
6	教員は、終了時刻を大幅に超過して授業を続けることはほとんどない。
7	この授業の進度は適切である。



n=

3,344

74

3,344

74

3,344

74

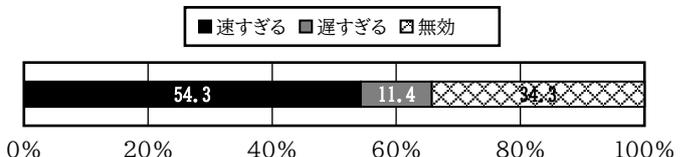
3,418

3,418

3,418

3,418

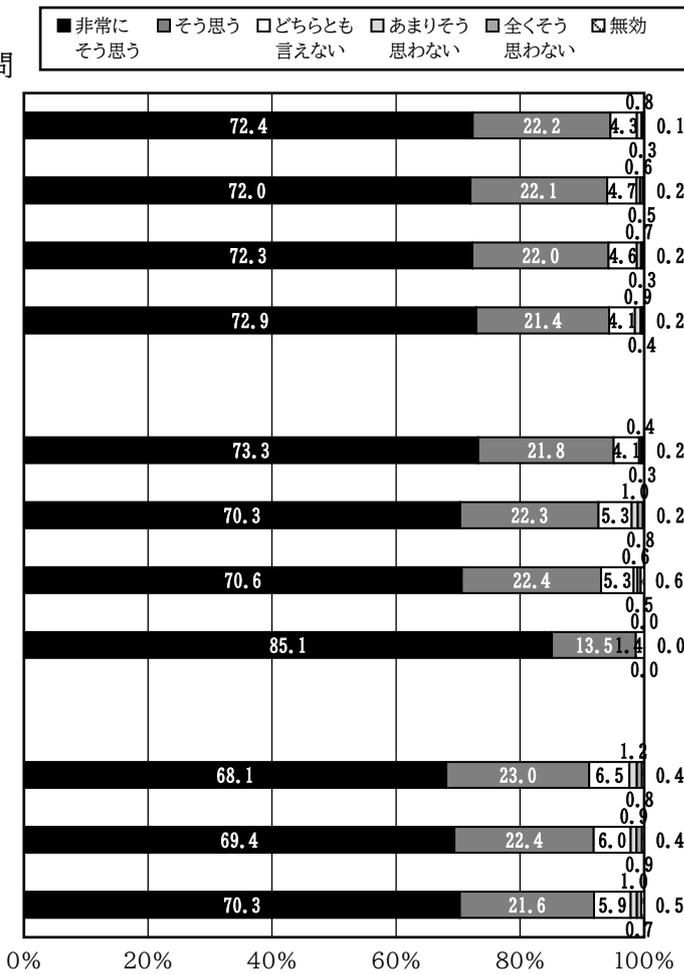
7 (1)	《(7)で「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と回答した学生に対して質問》 この授業の進度はいかがですか。
----------	---



35

◆ 教員の授業に関する姿勢についての質問

8	教員の授業態度に熱意が感じられる。
9	教員は、学生からの質問等に適切に対応してくれる。
10	教員は、授業の秩序を保つための努力を行っている。
11	教員は、学生に対して公平に接している。



n=

3,418

3,418

3,418

3,418

3,418

3,418

3,344

74

3,418

3,418

3,418

◆ 授業の内容に関する質問

12	授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている。
13	授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる。
14	この授業を通じて、新しい知識を得たり、物の見方や考え方が学べる。 《体育科目》 この授業を通じて、運動・スポーツや健康に対する興味や関心が深まった。

◆ 授業に対する満足度に関する質問

15	この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。
16	この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。
17	総合的にみて、この授業を受講して満足している。

